

★今の日本でもっとも必要なことは、<少しでも多くの科学知識を教え込むこと>ではなくて、<科学的に考えるたのしさ>を知らせることだと私は考えています。

板倉聖宣（日本科学史学会会長・仮説実験授業研究会代表・理学博士）

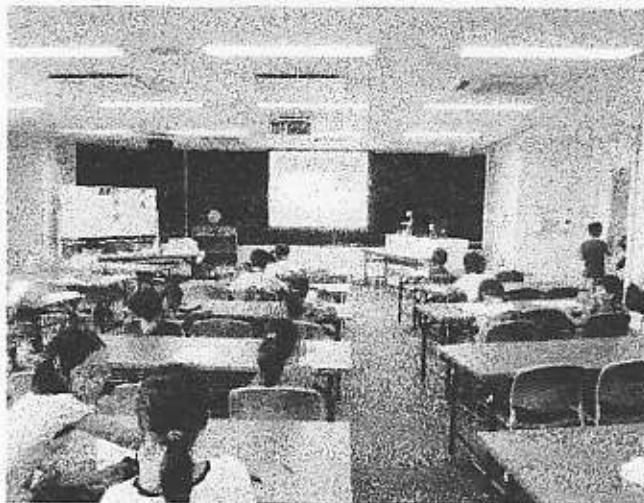


理想的な授業はできないけれど…

少しでも近づく努力はしてゆきたい！

■<吹田子ども科学実験教室>9月講座も、笑顔が一杯でした。

実験前の様子！眠そうな人もいました



★9月19日（土）は、<吹田子ども科学実験教室>9月講座。「<水の表面>の研究」というテーマで実験しました。今回の授業もほぼ予定通り進めることができましたが、その一番の要因は、実験アシスタント（スタッフ）の皆さんの活動です。この実験も、ドライアイスの実験と同じく、「アシスタントがいないと授業が成立しません」。それほど役割は重要でした。私は、授業の進行だけ



毛細現象の実験で楽しい雰囲気！

を考えればいいので気楽ですが、アシスタントの皆さんは、次から次と実験準備等があり大変です。

★今回も、皆さんのお蔭で、とてもたのしい実験教室にすることができました。ありがとうございました。

●10月講座は、<もしも原子が見えたなら>と「空気の分子模型作り」。これも楽しみです。

よろしくお願ひします。



★評価は素晴らしい！

(5) **とても楽しかった** * * * *

* * * * *

* * * * * **22名**

(4) **楽しかった** * * * * *

* * * * * **11名**

(3) どちらともいえない 0名

(2) 楽しくなかった 0名

(1) ぜんぜん楽しくなかった 0名

★子ども達は、「今日の実験教室は

100%楽しかった！」という評価。「<吹田子ども科学実験教室>は科学入門教育の場」。そう考えると今日の実験教室も大成功でした。

*

★とてもおもしろかったです。さいごの実験がとてもしょうげきてきで、すごかったです。また家でもしたいです。(S・Nさん)★さいごに1円玉がいきにしずむのがおもしろかったです。でも、それまでたくさんのういていたので、赤パンツ君はすごいと思いました。(W・Sさん)★1円玉を50枚うかせることができました。今回は実験をたくさんできて楽しかったけれど意見を発表できなくて少し残念だった。来月も参加したい。(T・R君)

11月14日(土) 15日(日) 長居公園オータムフェア

運営スタッフになってください！

●このフェスティバルは、二日間で2万人の来園者を予定する大きなイベントです。その来園者に「様々な企画でたのしさを提供しよう」というものです。

●<子ども事業推進部>では、<SA・子ども教室OBグループ会>を中心にしてブースを設けて、①科学実験クイズ<地球がもし100cmだったら> ②<もの作り>(紙皿回し・いどうくん)等を実施する予定にしています。

●二日間で、**600人の子ども達を対象に実施します。**

●担当リーダーは、<SA・子ども教室OBグループ会>の藤澤健二さん。

●音田は、14日が<法円坂子どもプラザ>11月講座のため参加できませんが、15日は朝からスタッフとして参加する予定です。

★少人数のスタッフで、600人の子ども達を相手に、<実験クイズ>と<もの作り>を提供するのは大変。そこで、「一人でも多くの方にスタッフになっていただき、オータムフェアと一緒に楽しもう！」というお願いです。ぜひ！スタッフになってください。

★打ち合わせ会など、詳細は10月末にご連絡します。まずは音田まで、スタッフ登録をお願いします。

「音田さん！参加しますよ！」の一声をお願いします！